

平成 28 年度採択文部科学省
大学教育再生加速プログラム(AP)「高大接続改革推進事業」
「OCU 指標導入による学修成果の質保証・向上」
キックオフシンポジウム(ご案内)

大阪市立大学では、平成 28 年度に文部科学省の大学教育再生加速プログラム (AP) 「高大接続改革推進事業」に採択されました。今回の文部科学省 AP 事業では、「高等学校や社会との円滑な接続の下、3つのポリシー（「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」）に基づき、入口から出口まで質保証の伴った大学教育を実現するため、新規テーマとして、学生が卒業段階でどれだけの力を身に付けたのかを客観的に評価する仕組みやその成果をより目に見える形で社会に提示するための効果的な手法等を開発し、先導的なモデルとなる取組を支援する」ことを目的としております。本事業では OCU 指標の導入とその「総合活用スキーム」を核として学修成果の質保証と向上をねらいとしています。

本事業を始めるにあたり、本学教職員や学生はもとより、本事業にご関心をお持ちの方々に、広くこの事業プログラムの趣旨や内容を理解していただくために、キックオフシンポジウムを開催することといたしました。宜しくご参集いただきますようご案内申し上げます。

13:30【開会】(受付 13:00~)

13:35【開会挨拶】 荒川 哲男(大阪市立大学 理事長・学長)

13:45【講演 第一部】

「大学教育再生加速プログラム(AP)「高大接続改革推進事業」について」

河本 達毅(文部科学省 高等教育局大学振興課大学改革推進室 改革支援第二係長)

14:15【報告】

「大阪市立大学AP事業の概要」

井上 徹((大阪市立大学 理事・副学長)、橋本 文彦(教務担当部長・経済学研究科教授)

飯吉 弘子(大阪市立大学 大学教育研究センター教授)

14:55【講演 第二部】

「高等教育における質保証の現状と課題 —学生はどう成長しているのか—」

森 朋子(関西大学 教育推進部教授・本学 AP 外部評価委員)

「大阪府立大学における学びの可視化の取り組み」

星野 聡孝(大阪府立大学 高等教育開発センター長・教授)

【休憩 15:55~16:10】

16:10【パネルディスカッション】

「学修成果の質保証の意義と実現へ向けた課題」

河本 達毅 氏、森 朋子 教授、星野 聡孝 教授、

井上 徹 理事・副学長、橋本 文彦 教務担当部長・教授、飯吉 弘子 教授

17:20【閉会挨拶】 井上 徹(大阪市立大学 理事・副学長)

全体司会: 渡邊 席子 (大学教育研究センター准教授)

パネルディスカッション司会: 大久保 敦 (大学教育研究センター教授・副所長)、西垣 順子 (大学教育研究センター准教授)

17:30【閉会】

開催日時: 2017年2月14日(火) 13時30分~17時30分

場 所: 大阪市立大学杉本キャンパス学術情報総合センター10階大会議室

※当日参加も歓迎いたしますが、会場や資料準備の都合上、ご参加いただける場合はできれば2月10日(金)までに、【連絡先: AP 事業プロジェクト推進委員会事務局 (大谷・川井) 06-6605-2906・E-mail: ap-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp】宛へ、ご所属とお名前・ご連絡先をお知らせいただけますと幸いです。

主催: 大阪市立大学 AP 事業プロジェクト推進委員会

E-mail: ap-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp

Tel: 06-6605-2906

共催: 大阪市立大学 大学教育研究センター

全学共通教育教務委員会